

1 水戸農業高等学校

農業土木科1年

會澤龍生

私は建設現場見学会に参加して、2か所の工事現場を見学しました。

1か所目は、笠間芸術の森公園遊びの杜第二期整備工事の見学です。見学に行く前は、まだ基礎くらいしかできていないのかなと思っていたのですが、実際に行くと、パークゾーンやビギナーゾーン・管理棟などが出来ていてびっくりしました。また最初はパークの上からの見学でしたが、パークの方に降りて行ってみると、上で見ていた感じとはまったく異なり、凄く広く感じました。さらにパークのコンクリートもきれいに整備されており感激しました。

2か所目は、桜川市道M2753号線（仮称）上曾トンネル本体工事の見学です。見学に行く前は、トンネル工事と聞いていたので穴を掘っているのだと思っていましたが、実際に話を聞くと、まだ穴を掘削する前の基礎を作る作業だと聞いて少し残念に思いました。がしかし、いざバスで現場の近くに行ってみると、トンネルの入り口の大きさに驚き、普段見られないような大きな重機やコンクリートの吹付工事を見学できてとても興奮しました。またトンネルの全長が3538mと聞いて驚きましたが、もっと驚いたことはトンネルの掘削作業が始まって一日に3～4mほどしか掘り進められないということです。完成までとても長い年月がかかるのだなと思いました。またトンネルを掘る仕事は、日本全国・世界各地で行っていると聞いたので、ちょっと魅力的だなとも思いました。

私は小さい頃から重機が好きで、高校を卒業してからは重機オペレーターになろうと考えています。今回の建設現場見学会に参加し

て、現場の方に直接お会いして、仕事の「大変さ」「楽しさ」「やりがい」などを聞くことができ、より一層建設に携わる仕事がしたいという気持ちが高まりました。

今回は、コロナ禍の中でこのような見学会を開いていただきありがとうございました。今後の進路に活かしていきたいです。

農業土木科1年

近江宙

令和2年11月10日、私は建設現場見学会に参加しました。「笠間芸術の森公園内スケートボードゾーン」と「(仮称)上曾トンネル」の2か所の現場を見学させていただきました。

「笠間芸術の森公園」では、スケートボードパーク施設を作っていました。そこは東日本最大規模の施設で大きな大会も開けることの他に地域住民の避難場所にもなっており、多目的に使用できるそうです。実際に現場の中に入ると、上から見ただけでは分からなかった規模の大きさを実感しました。働いている人に話を聞いてみると、スケートボードのタイヤが滑らかに動くように地面を加工する作業があるようです。それはSSHHS工法という方法で、他の現場にはない特殊な作業の為、かなり大変だそうです。その会社には本校のOBも何名かおり、他の現場で働いているということでした。先輩の活躍も聞いて、非常にうれしくなりました。こ



の現場が完成したら、ぜひ遊びに行きたいと思
います。

「(仮称)上曾トンネル」は、3538mのとても
長いトンネルの工事で、石岡市と桜川市が協
力して工事を進めています。今回は桜川市から
の工事の様子を見学させていただきました。こ
のトンネルが通る筑波山はとても岩盤が堅いそ
うで、NATM工法で掘り進めるそうです。こ
の工法は地山の安定を確保しながら掘削できま
す。今までの上曾峠は道幅がせまく、車同士の
すれ違いが困難であったため、今回は大きなト
ラックが走ることも考慮し、横幅も広めに作ら
れるようです。現場で見るとそのトンネルの入
り口は本当に大きく、大変な工事であることを
実感しました。このトンネルが完成したらぜひ
通ってみたいです。

最後に、今回私たちのためにこのような見学
の機会を作ってくださった茨城県建設業協会
のみなさま、ありがとうございました。そして
忙しい中、丁寧に説明してくださった各建設現
場のみなさま、本当にありがとうございました。
これからの進路選択に生かしていきたいです。

農業土木科1年

小堀 廉斗

私は、令和2年11月10日、建設現場見学会
に参加しました。

笠間芸術の森公園遊びの杜第二期整備工事
(笠間市)と桜川市道M2753号線(仮称)上
曾トンネル本体工事(桜川市真壁町山尾)の二
箇所を見学しました。

まずは、笠間芸術の森公園の工事です。ここ
の主な工事は、世界屈指の「スケートボード
パーク」の設置です。今回の「スケートボード
パーク」の規模は、なんと「4500平方メー
トル」です。坂や手すりなどを設けた「ストリー

トゾーン」や、複雑なおわん形をした「パーク
ゾーン」など5つの区域で構成される予定で
す。今スケートボードを行う場所がないので、
完成が待ち遠しいです。

次に、上曾トンネル本体工事です。このトン
ネルは石岡市～桜川市をつなぎます。まずトン
ネルを掘る手順を詳しく教えていただきました。
爆薬を使って岩盤を砕く工程があると知り、
その現場も見学したいと思いました。この
トンネルが開通すれば、県内でも最長のトンネ
ルになるそうです。まだ、掘削を開始していな
いとのことで、完成は先ですが、開通したら是
非通ってみたいです。

今回、建設現場見学会を主催してくださった
茨城県建設業協会の皆様、ありがとうございました。
私が、建設現場見学会に参加して思った
ことは、命がけということです。いつ崩れるか
分からないところを工事するのは、とても勇気
がいると思いました。自分は将来土木関係の仕
事に就こうと思っていたので、とても参考にな
りました。本当にありがとうございました。

農業土木科1年

藤本 大聖

令和二年十一月十日、建設現場見学会に参加
して、私はやっぱり将来は土木関係の仕事に就
きたいと強く思いました。現場見学で最初に訪
れたのは、笠間芸術の森公園遊びの杜第二期整
備工事でした。そこでは、スケートボードパー
クの建設でした。このような特別な施設の工事
を見れたのはとても嬉しいです。山を切り開き
整地をし、きれいにコンクリートを打ち込んで
いる様子に感激しました。

次に訪れたのは、上曾トンネルの本体工事の
現場でした。今回訪れたのは、桜川市側からの
工事でした。めったに見られない現場で、日常

で見る工事現場とは大違いでした。使っている機械などは普段見れないようなものばかりで、コンクリート吹付機やバックホーに大きなサイズのブレイカーのアタッチメントは私も初めて見て、とても驚きでした。また、工事の進め方、その過程なども初めて知りました。幼い頃から、土木建設業に就きたいと思っていた私にとって、この現場見学は将来の糧になったと思います。この現場見学会によって見ることできた重機には興奮がとまりません。重機が好きすぎて、現場に残る重機のキャタピラの跡、運搬車が入れるように敷く鉄板を見るだけでもワクワクして、この事を話すと親からもひかれてしまいました。今回の現場見学会に開催したおかげで、改めて土木が好きで重機が本当に大好きなんだと再認識しました。近い将来、自分はこのような現場で重機を動かし、様々な構造物を作っていく人間になりたいです。

今回はこのような貴重な現場を見学させていただき本当にありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

農業土木科1年

金澤結夏

私は十一月十日に建設現場見学会に参加し、二つの現場を見学しました。

一つ目に行った現場は、笠間芸術の森公園あそびの杜第Ⅱ期整備工事です。ここではスケートボード用のパークを作っていて、主に十代~二十代の人々を呼び込みたいとのことでした。そのパークはSSHS工法という特別な工法が用いられており、本場アメリカのスケートボードパークの多くがこの工法で施工されているそうです。コンクリートをただ流し込むのではなく、細かなところを手作業で行っていて、ち密に計算されているんだろうなと思いました。ま

た、その周辺では山を切り開くために沢山の重機が動いていて、こちらも凄いなと感動しました。私も大きな重機の運転資格を取りたいです。

二つ目に見学した現場は、上曽トンネル本体工事（桜川工区）です。このトンネルは石岡市と桜川市を繋ぐトンネルで、完成すれば県内で最長のものだそうです。NATM工法という工法が用いられており、地山の安定を確保しながら掘削できるそうです。映像を用いて作業の内容を丁寧に説明していただきました。安全に気を使って作業できる方法と聞き感動しました。私も将来、このような現場で働きたいと思いました。

最後に、建設現場見学会を主催して下さった茨城県建設業協会の皆さま、本当にありがとうございました。また、笠間芸術の森公園遊びの杜第二期整備工事の建設現場の皆さまとその関係職員さま、上曽トンネル本体工事(桜川工区)の建設現場の皆さま、お忙しい中丁寧に分かりやすく説明して下さってありがとうございました。この経験を生かして、これから頑張っていきたいと思います。

